

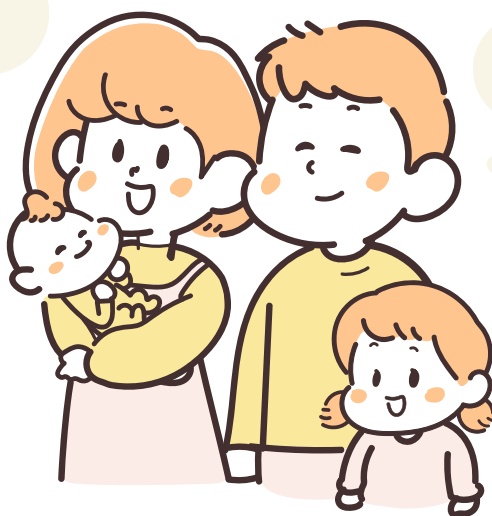
若者の生きづらさに心を寄せて
～依存症支援の現場から伝えたいこと～

SOSを
出せる社会

関わり方と
サポート

正しい理解

依存症支援



第一部 講演（動画上映）

若者の生きづらさに心を寄せて
～依存症支援の現場から伝えたいこと～

2025

日時

11/15[±] 13:00
～16:00
(受付12:30～)

定員

先着

100名

費用

無料

講師

松本俊彦先生

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
/薬物依存症センター センター長



会場

山形県立保健医療大学

2階 第2講義室

(山形県山形市上柳260番地)

※駐車場台数に限りがあります

乗り合わせでのご来場にご協力ください

第二部 パネルディスカッション

山形県立保健医療大学
山形県依存症関連問題研究会
山形県依存症関連問題研究会

教授 安保寛明さん
保健師 長岡静子さん
公認心理師 大島希さん

右のQRコードで読み込んだ専用の申し込みフォームからお申込みください
定員になり次第受付を終了します

〔問合せ先〕山形県依存症関連問題研究会 事務局 : y.imoken@gmail.com



わが国の依存症治療の第一人者による講演動画を基に、「若者の生きづらさ」と「依存症支援」をテーマにパネルディスカッションを行います。依存症の背景には、“声を上げられないSOS”を抱える子どもや若者が存在します。アルコールやギャンブルをきっかけに依存に至るケース、依存症の親を支えざるを得ない子どもたち…。そこには「助けを求めたいのに求められない」という現実があります。

本セミナーでは、困難を抱える方々が安心してSOSを発信できる社会の実現を目指し、支援者だけでなく、広く県民の皆さまに向けてメッセージを発信します。

依存症への正しい理解を広げ、一人ひとりが「自分事」として考えるきっかけとなることを願っています。

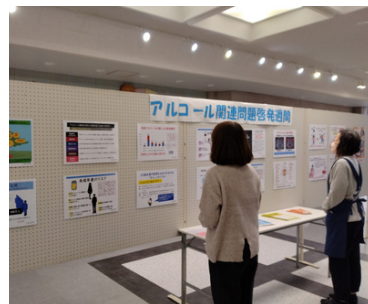
パネル展示

～依存症を正しくご理解いただくために～



村山会場

山形県庁	ジョンダナホール	11月4日(火)～11月14日(金)
霞城セントラル	1階アトリウム(山形市)	11月4日(火)～11月7日(金)
村山総合支庁	1階ミニギャラリー(山形市)	11月10日(月)～11月14日(金)
村山保健所	正面玄関前(山形市)	11月10日(月)～11月14日(金)
天童市役所	1階エレベーター前	11月6日(木)～11月17日(月)
山形県立保健医療大学	1階ロビー(山形市)	11月6日(木)～11月15日(土)



最上会場

県立新庄病院	患者図書室(新庄市)	11月4日(火)～11月28日(金)	デジタルサイネージによる掲示
最上総合支庁	ロビー(新庄市)	11月4日(火)～11月14日(金)	

置賜会場

市立米沢図書館	ナセBA	10月10日(金)～10月23日(木)
置賜総合支庁本庁舎ロビー(米沢市)		11月10日(月)～11月21日(金)
西置賜地域振興局ロビー(長井市)		11月10日(月)～11月21日(金)
飯豊町町民総合センター	1階ふれあいホール	11月6日(木)～11月18日(火)



庄内会場

庄内総合支庁1階ロビー(三川町)	11月7日(金)～11月21日(金)
------------------	--------------------

依存症は回復します

依存症は誰もががかかりうる可能性のある病気です。
日常生活に支障をきたしているにも関わらず、
自力でのコントロールができない状態に陥りますが、
適切な治療や支援により回復します。

相談窓口



- ・保健所
- ・市町村
- ・精神保健福祉センター



依存症専門
医療機関



- ・断酒会
- ・AA

体験談の語り合い
を通じて、素面の
交流や日々の学び
あい支えあう場



詳細は山形県ホームページ
(依存症関連問題対策)に記載

主催：山形県・山形県依存症関連問題研究会

後援：山形県精神保健福祉士協会、日本精神科看護協会山形県支部、山形県公認心理師・臨床心理士協会、
山形県看護協会、山形県薬剤師会、山形県作業療法士会、山形新聞・山形放送、朝日新聞社山形総局、
河北新報社、毎日新聞山形支局、読売新聞山形支局